

湘南カフェテリア

この紙面は、地域の組合員が作成しています。

2022年10月03日
発行：湘南エリア
問合せ：エリア活動課
電話 045-470-6863
(月～金 10:00～17:00)

夏休み企画 ～海の中はどうなってる？みんなで考える海の環境～

7月27日(水)まなびパル講師の岡村さんによるWEB学習会「海の環境学習会」を開催。

おとな8名子ども9名の計17名の方が参加してくださいました。

学習会は、日本の3ヶ所の海で行われている環境保全活動をメインに、動画を見ながら説明を受けました。

水温が適温から上昇することで、珊瑚の褐虫藻が逃げてしまう、ホタテの稚貝の生育が悪くなる、ウミガメのメス化の問題も発生していました。また、温暖化により水面上昇してしまった事による気候難民問題、海へ流れてしまったプラスチックごみによるマイクロプラスチック問題があることを知りました。

その環境改善活動として「恩納村の海」では、サンゴの植え付けをすることにより、そこから発生した酸素と養分により、もずくがよく育ち、さらに海の透明度が上がったそうです。

「野付の海」については、100年かけて海を取り戻すという考えのもと持続可能な漁業を目指し山に木を植樹したことで湧水が復活したそうです。更に帆立貝の稚貝、鮭の稚魚の放流をし「育てる漁業へ」の活動をされていることを教えていただきました。

「種子島の海」では、卵の生育温度が適温を超えてしまうとメス化してしまうことも知りました。

盛りだくさんの学習会の最後の質問タイム。手をあげ積極的に意見交換していた子どもたちの姿に頼もしさを覚えました。おとなも子どもも広い視野から海の環境について学べた学習会でした。

全ては、つながっているのだなと改めて感じた1日でした。(T)



夏休み企画 ～親子で学ぶ防災講座

8月18日(木)10:00～11:30 オンライン開催 主催：茅ヶ崎地区ごちゃまぜくらぶ

夏休み親子での参加をと思い企画したオンライン防災講座。

災害時に役立つパッキングをメインに防災備蓄の計算方法もお話しさせていただきました。

ZOOMの画面越しに、希望者には一緒にパッキングを体験してもらうなど、

私たちにとっても初めての経験で説明がきちんと伝わるかは正直不安なところでもありました。

当日は9家族15名のみなさんに事前に用意したレシピでパッキングの準備をしていただき、親子で調理して下さった方もたくさんいらっしゃいました。

出来上がりはそれぞれ、ご飯がちょっと固かったり途中袋に穴が開いたりのアクシデントもあったりしながらも、概ねおいしく出来上がったようでした。



「ABパック」回収のお知らせ

年度	事業所	6月	7月
2021	藤沢	27.9%	34.3%
	湘南	29.1%	54.0%
	全体	23.2%	26.8%
2022	藤沢	35.5%	32.2%
	湘南	20.5%	34.4%
	全体	21.0%	26.4%

回収のご協力
お願いします♪

